# 平成30年第8回大仙市教育委員会定例会議事録

平成30年第8回大仙市教育委員会定例会を平成30年8月20日(月)午後4時から 大曲図書館において開催した。

### 出席者

教育長 吉 川 正 一 委 員 風 登 森 一 鈴 木 直 樹 工 藤 浩 一 中 島 康

# 説明員

野一志 教育指導部長 高 生涯学習部長 安達成年 教育総務課長 広 龍 田 口 教育指導課長 築 高 地 生涯学習課長 佐 藤 正道 文化財保護課長 熊 谷 直栄 スポーツ振興課長 優俊 伊 藤 学校給食総合センター所長 雄喜 品 ||武 彦 総合図書館長 冨 樫 洋 子 総合市民会館長 大 河 花火伝統文化継承資料館長 竹 村 宏之 花館公民館長 寺 村 彰浩 神岡中央公民館長 黒 JII 博 西仙北中央公民館長 小山田 幸 哉 髙 中仙公民館長 千 秋 橋 協和公民館主幹 関 恵美子 南外公民館長 佐 藤 政 利 仙北公民館長 風 登 紀 英 太田公民館長 黒 澤 伸 朗

#### 書記

教育総務課副主幹 堀 川 あずさ

# 付議案件

議案第38号 教育に関する事務の点検・評価報告書案について

## 吉川教育長

委員の皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、髙見委員から欠席の届出がございましたが、定足数は満たしておりますので、 会議は成立いたします。書記に堀川副主幹を指名いたします。

ただいまから、第8回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただき ました。

早速でございますが、教育長報告に入らせていただきます。資料の1ページを御覧ください。

最初に特色ある教育活動ですが、これまで首都圏での研修を行ってきました「コロンブスの卵わくわくサイエンス事業」を、「ふるさと博士育成事業」と関連付けるために、今年度から県内の大学や地元企業等の先進分野を知る企画として「コロンブスの卵アキタ・デ・サイエンス」を開催することとしております。まず、大学での研究を知る学習としまして、8月1日に秋田大学を訪問し、応用化学や生命科学、天文台見学などでの研修がなされました。10月には地元大仙市内の企業で、特色ある業務の一端を学習することとしております。

また、8月17日に実施されました中学生サミットでは、大曲農業高校と大曲工業高校の生徒さんも参加して、各校の特色ある活動の紹介とこれまでの中学生サミットで進められてきた六つのプロジェクト(おはようプロジェクト、「REVO」プロジェクト、いじめ撲滅、SNSルール、地域活性化プロジェクト、自分たちでつくる安全・安心)について、話し合いがされました。最後に地域活性化推進への決意を盛り込んだサミット宣言が発表され、これまでの取組を総括した校内での自治活動や地域との関わりをより意識したサミットになったと思っております。

スポーツ関係では、スポーツ少年団や中学生が全国大会や東北大会に出場しております。 どのチームもよく頑張ってくれました。また、中学校の東北大会では、女子バレーボール の協和中学校が、見事全国大会出場の切符を手に入れ、島根県での大会に出場します。

なお、記載はございませんが、全日本吹奏楽コンクール東北大会に秋田県から三つの小学校が選ばれ、本市の中仙小学校、四ツ屋小学校、花館小学校が県代表として出場します。 9月8日、北上市で開催されます。

県外視察関係では、8月10日に、国立教育政策研究所や東京都市大学、帝京大学の先生方や学生など5人が大仙市を訪れ、スクールバス利用の状況や課題等について視察されていきました。また、木村教育研究所長と櫻田指導主事が各地で講演等を行っております。 内容は、「大仙の教育全般」と「ユニバーサルデザイン」などについてであります。

次に社会教育関係では、今年も8月15日に昨年より8人多い599人の参加を得て、 大仙市成人式が行われ、今年の記念アトラクションは、太田出身でわらび座の舞台俳優鈴 木裕樹さんの講話と歌が披露され、成人式を盛り上げていただきました。

その他、雨のため中止となった盆踊りもございましたが、今年も各地区の夏祭り等には 多くの小中学生が参加し、祭りを盛り上げてくれました。今後も、少しでも地域を元気づ ける子供たちとして、多くの参加を働きかけたいと思います。

社会体育関係では、今年もスポーツ合宿が数多く訪れ、昨年より1団体多い11団体が

本市で合宿を行っております。

児童生徒の安全・安心面では、特に大きな事故等はございませんでした。

以上で私からの報告を終わります。

それでは、次に各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきます。まず、教育 総務課長、お願いします。

## 教育総務課長

それでは、会議資料3ページを御覧ください。教育総務課は、4項目記載しております。 1番の8月6日に開催された市議会臨時会についてですが、大曲中学校水泳プール改築工事のうち、建築工事の契約案を原案どおり可決していただきました。来年6月28日までの完成を目指してまいります。以上です。

## 吉川教育長

次に、教育指導課長、お願いします。

## 教育指導課長

教育指導課は、10項目記載しております。そのうちの3番「ふるさと農業体験DAY 農事組合法人たねっこ」に関しては、ふるさと博士育成事業の中で行われた、夏の特別企 画最後のものでした。四つの企業、四つの施設でそれぞれ定員を上回る申込みがあって非 常に好評に終わりました。以上です。

# 吉川教育長

次に、生涯学習課長、お願いします。

#### 生涯学習課長

生涯学習課の事業としましては、記載の5項目のとおりであります。以上であります。

#### 吉川教育長

次に、文化財保護課長、お願いします。

#### 文化財保護課長

文化財保護課は、8項目記載しております。5番の「角間川本郷家・夜間特別公開」でしたけれども、角間川の盆踊りが中止となりましたので併せて中止としております。4番目ですが、鈴木空如作品の市への寄贈につきまして、市長と箱根の鈴木様の協議を都内で行っております。その結果、無償で全作品をいただくことになりました。返礼品として、レプリカを贈呈したいということで、9月の補正で対応いたします。2番の「払田柵跡・古代体験フェス」は、小学生を中心に保護者の方を合わせて130人ほどの参加をいただきました。ふるさと博士事業の関係もございましたので、大変盛況でございました。以上、御報告いたします。

#### 吉川教育長

次に、スポーツ振興課長、お願いします。

#### スポーツ振興課長

スポーツ振興課は、5項目ございます。5番の「夏季スポーツ合宿事業」でございますが、御覧のとおり8月は横浜商科大学を皮切りに、10団体となっております。8番の成蹊大学、現在、八乙女球場で合宿中です。9番の東京学芸大附属高校、10番の東北学院大学もこの後合宿に入ってくる予定となっております。また、3番の「横浜商科大学の中学生野球教室」ということで、平和中、南外中、西仙北中、協和中の1、2年生の野球部員約40人を指導しております。レギュラー部員から直接指導していただき、大変質の良い教室となっております。以上です。

#### 吉川教育長

次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

#### 学校給食総合センター所長

学校給食総合センターは、5項目記載のとおりでございます。5番につきましては、学校給食協会の事業ですけれども、大曲・南外地域の小学5年生から大仙市内の小学5年生へと対象を拡大し実施しております。以上です。

### 吉川教育長

次に、総合図書館長、お願いします。

#### 総合図書館長

総合図書館は、10項目記載しております。このうちの2番、3番、4番ですけれども、中・高校生が夏休みを利用して図書館で研修を実施しております。4番の大曲高校インターンシップでは、5番の県事業でありますPOP作り研修にも参加していただき、県の方々からも好評をいただきました。以上です。

# 吉川教育長

次に、総合市民会館長、お願いします。

#### 総合市民会館長

総合市民会館は、5項目記載しておりますが、2番の大曲市民会館自主事業「ゴスペラーズコンサート」のチケット先行電話予約を8月18日の土曜日に行いました。現在配分されている480枚のチケットのうち、土曜日の午後3時までで350枚の申込みがありました。今週末からは、一般販売も始まります。チケットは1枚6,500円と少し高めですけれども、美しいハーモニーが聞ける楽しいコンサートになるようですので、委員の皆様はじめ多くの皆様の御購入をお待ちしております。それから、もう一枚のチラシも置かせていただいておりますが、こちらは一足早く10月に行う秋田テレビ局との共催事

業「が一まるちょば サイレントコメディー」になります。世界で認められたパフォーマンスということで、御期待いただきたいと思います。以上です。

# 吉川教育長

次に、花火伝統文化継承資料館長、お願いいたします。

## 花火伝統文化継承資料館長

花火伝統文化継承資料館は、3項目のうちの2番でございますが、8月5日はなび・アムがオープンいたしました。当日は、あいにくかなり荒れた天候となりまして、一部アトラクション等変更されましたけれども、無事開館することができました。当日、御出席いただきました皆様、御協力いただきました皆様、ありがとうございました。夏休み中のオープン、そしてお盆ということで連日たくさんの方においでいただいております。休館日の月曜を除いて、本日まで14日間開館したことになりますが、来館者は4,431人ということで1日平均300人以上は来ていただいている計算となっております。この後、花火大会時には来館者がピークになりまして、秋冬も来館者を維持していきたいと考えております。以上です。

# 吉川教育長

次に、花館公民館長、お願いいたします。

### 花館公民館長

花館公民館は、6項目記載のとおりでございます。

### 吉川教育長

次に、神岡中央公民館長、お願いします。

#### 神岡中央公民館長

神岡中央公民館は、8項目記載のとおりでございます。

# 吉川教育長

次に、西仙北中央公民館長、お願いします。

#### 西仙北中央公民館長

西仙北中央公民館は、6項目記載してございます。夏まつり等でございますので、記載のとおりでございます。

#### 吉川教育長

次に、中仙公民館長、お願いします。

## 中仙公民館長

中仙公民館は、6項目記載してございます。そのうち3番の「清水分館新築工事打合せ会議」ですが、8月7日に現場事務所で開催しております。この工事につきましては、建築工事、電気設備工事、機械設備工事の三つの工事が現在進んでおりますけれども、建築工事につきましては7月から外構工事が始まりまして、今月後半には基礎工事へ入る予定となっております。機械設備、電気設備工事につきましては、建築工事の進捗状況を見ながらということで、現在準備段階でございます。工期は、来年の3月15日までとなっておりまして、現在の進捗率は全体で7パーセントくらいとなっております。以上です。

# 吉川教育長

次に、協和公民館長、お願いします。

# 協和公民館主幹

協和公民館は、6項目記載のとおりでございます。以上です。

#### 吉川教育長

次に、南外公民館長、お願いします。

### 南外公民館長

南外公民館は、9項目記載のとおりですけれども、先ほどの教育長報告にもありましたとおり、8項目目の「第5回南外盆踊り」は悪天候のため残念ながら中止となっております。8月は子供たちが夏休みということで、小学生を対象とした公民館事業2番、5番、9番の三つを行っております。以上です。

#### 吉川教育長

次に、仙北公民館長、お願いします。

#### 仙北公民館長

仙北公民館では、8項目記載しております。そのうちの6番「陸上記録会」ですけれども、昨日実施いたしました。主催が仙北スポーツクラブで、公民館と共催です。小学生を対象に、自分に合った種目を見つけるためという目的で実施しております。参加した子供の中には、今年の県大会入賞記録に迫る記録を出した人もいたので、来年の楽しみが一つ増えたと思います。以上であります。

### 吉川教育長

最後に、太田公民館長、お願いします。

# 太田公民館長

太田公民館は、7項目記載しておりますが、最後の7番「第26回太田花だんフェア」が8月25日から9日間開催されますが、もしよろしければ、皆さんで足を運んでいただ

ければと思います。以上です。

# 吉川教育長

以上、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきました。ただいまの報告に つきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

## 風登委員

第18回中学生サミットに参加しての感想なんですけれども、今回は、教育長からもお話がございましたように、大曲農業高校や大曲工業高校生徒の活動紹介や講評もあり工夫されて有意義な会だったと思います。また、最後に教育長のお話があるんですが、指名された児童生徒の受け答えが大変立派で、本市の子供たちは着実に成長していると強く感じました。

#### 吉川教育長

聞く姿勢も発表の態度も、さすがリーダー格だと思いました。

まだ、詳細までは言えませんが、このあと市内の高校や特別支援学校も交えたいろんな 地域活性化の事業を少しずつやっていきたいと思っております。それぞれ学校は頑張って いるんですが、大仙市と連携していろんな事業にも参加していただければと思いました。 また、高校生も巻き込んだ企業見学デーみたいなものも企画したいと思っております。

# 吉川教育長

ほかにございませんか。

はなび・アムの駐車場の状況はいかがですか。

#### 花火伝統文化継承資料館長

今のところは、後ろの産業展示館前を利用してギリギリというところです。

#### 吉川教育長

駐車スペースが不足して、他の場所に移動してもらうということは。

#### 花火伝統文化継承資料館長

サークルの人たちも利用するものですから、一般の来館者と重なってくると、この後、 厳しいかもしれません。

#### 吉川教育長

他の場所となるとどの辺になりますか。

#### 花火伝統文化継承資料館長

土手を行った先の福部内川遊水地の駐車場になります。また、秋田銀行跡地も通年で借用できないかお願いしています。

## 吉川教育長

今週末辺りから来館者が増えると思うので、駐車場対応についてもよろしくお願いします。

# 吉川教育長

それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。

次に、付議案件に入ります。

議案第38号「教育に関する事務の点検・評価報告書案について」を議題といたします。 教育総務課長、説明をお願いいたします。

#### 教育総務課長

それでは、議案第38号「教育に関する事務の点検・評価報告書案について」説明いた します。資料は9ページになりますが、報告書案は、別冊で皆様にお配りしておりますの で、そちらを御覧願います。

1ページをお開きください。はじめに、1の「点検・評価の趣旨」についてですが、この報告書は、下の参考欄にありますとおり地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検・評価を行い、その結果を報告書として取りまとめ、議会に提出するとともに、公表することを義務付けられているものであります。

次に、2の「点検・評価の実施方法」についてです。点検・評価の対象とした事務は、 平成29年度に実施した事務のほか、大仙市総合計画、新しい時代の学校教育だいせんビジョン、大仙市生涯学習推進計画又は大仙市スポーツ推進計画に基づく同年度に実施した 事業のうち、任意で選定した15事業を対象といたしました。事業の選定に当たりまして は、原則、前年、前々年で選定した事業とは別のものを選定しております。また、昨年、 学校教育から選定する事業が少なく、ほかの分野との選定のバランスが悪いという御指摘 がありましたので、今回は二つ事業を増やし四つの事業を選定しました。

次に「点検・評価の方法」につきましては、選定した15事業ごとに各所属長が「事務 事業の点検・評価表」を作成して自己評価を行うとともに、外部評価委員による外部評価 をいただいております。外部評価委員には、秋田大学教育文化学部 学部長 佐藤修司氏、 社会教育委員 鈴木三郎氏、元 大曲小学校長でペアーレ大仙センター長の毛利博信氏の 3氏に、昨年に引き続いてお願いいたしました。

2ページを御覧ください。「教育委員会の活動に関する事務」についてです。教育委員会の会議の開催状況及び議案名を2ページから4ページにかけて記載しております。会議の開催回数は、毎月の定例会のほか臨時会を2回開催し、合計14回開催いたしました。このうち10月の定例会は、西仙北中央公民館において移動教育委員会として実施しております。また、議案件数については、53件となっております。

4ページには、「教育長と委員の活動状況及び研修状況」を掲載しております。全小・中学校の入学式・卒業式への出席や公民館訪問、学校訪問をしていただいております。昨年度の委員研修は、秋田県市町村教育委員会連合会や秋田県都市教育長協議会主催の各種研修会に参加したほか、市独自の研修会といたしまして、10月20日に西仙北地域の大

仙市アーカイブズと西仙北中学校の生徒が運営するHUBスペースを視察研修しております。また、12月21日には、美郷町で開催された大仙仙北美郷教育委員会連絡会に参加し、仙北市と美郷町の皆様と意見交換や情報交換を行っております。

5ページには、市長が主宰する総合教育会議の開催状況を記載しております。今年2月13日に老松市長が就任して初めての総合教育会議が開催されました。協議案件といたしましては、「教育大綱案」と「平成29年度の主な教育施策の概要と今後の教育施策について」協議しております。

6ページから23ページにかけましては、先ほど申し上げました任意で選定した15事業の「事務事業の点検・評価表」になります。

外部評価委員会は、6月26日に開催しております。この会議におきましては、点検・評価表ごとに事業の目的、事業の実施状況、自己評価、課題等について所属長から外部評価委員に説明した後、外部評価委員の皆様から口頭で御質問や御意見をいただきました。各事業に対する外部評価につきましては、各点検・評価表の一番下の欄に掲載しております。それから、総評を24ページと25ページに掲載しております。特に評価の低い事業は、ありませんでした。

以上、御説明申し上げましたが、今年度の「教育に関する事務の点検・評価報告書」と して御承認いただきますよう、よろしく御審議の程お願いいたします。以上であります。

#### 吉川教育長

ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

生涯学習関係では、参加者が横ばいあるいは減少傾向にあります。それについて、鈴木 三郎社会教育委員も総評で「出演したい、参加したい、出てみたいという思わせるような 工夫で発展してほしい」とありました。今年度、公民館等で若者が参加できるようなもの はないかということで検討していますが、何か若い人向けの事業を試みてみたという公民 館はありますか。

#### 生涯学習部長

なかったみたいです。

20代、30代にターゲットを絞ることが来年の課題になると思います。60代や70代はたくさん来てくださいますが、どうしても20代、30代、40代を本格的にとなるとなかなか難しいと実感しております。

#### 吉川教育長

今年度当初、生涯学習課を中心に全体の会議を行いました。後半にまた会議を行い、いるいろなアイデアを出してもらって来年度できるものはないかと探っていきたいと思います。高校生も入りやすい図書館や公民館など、アイデアがありましたらお願いします。

外部評価に関しましては、何かございませんか。

# 風登委員

6ページの教育総務課の「有識者の意見・評価」のところで、エアコン・エレベーター

の積極的な施設整備と記載がありました。本県の公立小・中学校のエアコン設置率は 1.8パーセントで、全国47都道府県のうち45位だそうです。

7月初めに教育委員会訪問で東大曲小学校に行ったとき、とても暑い日で気の毒な中だったんですが、子供たちは一生懸命授業に臨んでいました。私はその時、すごく立派だと思いました。しかし、その新聞記事を読んで、この環境を何とか改善できないものかということでお話させていただきました。実際、小・中学校32校一斉にエアコンを設置するとなると膨大な費用が掛かるということで、その多額な財政負担が原因でなかなか難しいとは思うのですが、このことについて何か検討しているものでしょうか。

# 教育総務課長

官房長官が、国の補助事業として取り上げるというようなことを発言をされたようですけれども、今後、空調の事業に多額の予算が組み込まれるということで、財政の面からもその事業により整備することになるかと思われます。

## 風登委員

概算でも、かなりの費用を要するでしょうね。

### 教育総務課長

数字を申し上げることは今できませんが、国の補助率が3分の1、起債も付くと思います。そういうものを使っていかないと、エアコンを整備するのはなかなか難しいと思います。

#### 風登委員

それぞれの自治体の事情もあるかと思うのですが、1位は99.9パーセントの設置率。 一方、秋田県が1.8パーセントとなると、同じ教育で公平性が問われる中、こんなに差 があるんだと思ったものですから。

# 教育総務課長

南と北では、やはりかなりの差があります。

#### 風登委員

こういう異常気象で東北も高温続きだと、子供たちも大変だと思ったもので。また、こういう記事にふれたとき、環境改善をするためにはいろんなところに訴えないといけないと思いました。

#### 吉川教育長

ほかに、ございませんでしょうか。

#### 風登委員

もう一つよろしいでしょうか。11ページのMIRAIステージの課題等で「一層の工

夫が必要で、周知の方法について再考する」と記載されておりますが、その手立てとか検 討されているのもでしょうか。

#### 生涯学習課長

芸術文化協会の団体に周知したり、広報やホームページなどに掲載するなど毎年同じようなことしかなかなかやれない状態で、新しい周知方法は模索中であります。

# 風登委員

同じスタンスでしか考えない人たちだけでアイデアを出そうとしても、なかなか良いアイデアが出ないと思います。例えば、若者の視点でとか、場合によっては高校生でも構わないと思いますが、話をする機会、問いかける機会を設けて話をしているといろんなヒントが得られると思います。そういうところから攻めていかないと、多分新しいアイデアはなかなか難しいと思います。今までとは別の切り口を考えてみてはどうかなと思いました。伝統文化のMIRAIステージは、観客が200人から150人に減っていて、こんな感じでいくと、今後更に減っていくのではないでしょうか。

# 生涯学習課長

今年度は、秋の稔りフェアでMIRAIステージを行う予定となっております。国民文化際継承事業という形ではなく、稔りフェアのように確実に人が見に来るところで今回は行う予定ですが、来年度以降どういう形で行うかは、今後検討してまいります。

# 風登委員

若い人だけではなくて、地域の活性化支援員などの人はいろいろなアイデアをいっぱい持っていて、そういう人たちと会話をする場を設定してみるということも多分プラスに作用すると思います。

また、教育長も先ほど総評のところで触れられていたのですが、毛利氏もペアーレの事業で若い人が参加するための仕掛けをしたが、20代、30代の出席は皆無だったと書かれていたんですね。発想の逆転ではないんですが、そういうところから攻めていかないと、アイデアはなかなか出てこないと思いますので、再考場面ではいろいろ作戦を練って頑張ってほしいと思います。

#### 鈴木委員

秋田大学の佐藤修司先生が総評で記載された、最後の四つの点が大事だと感じました。 先日のドンパン祭りで、若い人たちがロックドンパンを踊っていたんです。3回くらい 連続で曲が流れると、周りの観客も一緒になってどんどん踊り出しました。すぐ踊れるよ うな簡単な踊りではないんですが。ロックドンパンは、30年くらい前の当時幼稚園児か ら踊りを習ってきているので、結構な年齢になった方も踊れるんです。曲を3回も繰り返 すと会場全体が盛り上がりました。当時子供たちに踊りを教えたことにより、こんなにも 盛り上がるんだなと思いました。まちを盛り上げるためには、継続が必要なんだなと考え させられました。 もう一つは、長野ささらがお盆の時にあります。ささらが町内を回って歩くときに、小学生や中学生しかいなくて、衣装も重そうでかわいそうだなと思っていたんですが、あれから10年若しくは15年経って、今年ささらが回ってきたら、その時の少年が立派な青年になっていました。このように月日をかけると、伝承芸能もちゃんとつながっていくんだなと思いました。

佐藤先生の四つの点を見ていたら、ドンパン祭りと長野ささらのことを思い出しました ので、教育委員会としても将来を見据えた事業をしていかなければいけないと感じました。

# 吉川教育長

自分の将来の姿を重ねながら祭りなどの地域伝統行事に参加する、また、地域のそういうものに誇りを持てるような仕掛けをすることは、学校だけでは何ともならないと思います。地域の少ない若者が、どこかで「よし」という声を上げ、10年後、20年後に自分たちがそれを支えていくんだという思いを持ってこの後やっていってくれればと思います。これは素晴らしいものなんだという誇りを持たせるような教育が、今後ますます大事になると思います。

ほかにございませんか。

# 各委員 (なし)

# 吉川教育長

本案は、原案どおり承認することに御異議ございませんか。

### 各委員(異議なし)

#### 吉川教育長

それでは、異議なしと認め、本案は原案どおり承認することといたします。

以上で、付議案件の審議を終わります。

次に、次第の5番その他に入りますが、今年の全国学力・学習状況調査の速報の結果について資料が配付されていると思います。教育指導課長から概要の説明をお願いいたします。

#### 教育指導課長

今年の4月17日に実施された「全国学力・学習状況調査の結果(速報)」という資料を配付しております。上に二つのグラフがありまして、それぞれ小学6年生、中学3年生の結果となっております。また、グラフの三つの柱は、青が大仙市、赤が秋田県、黄色が全国を示しております。小学校も中学校も良好な状況となっており、どちらも全国、本県の平均正答率を上回るか同程度となっております。教科についての細かい説明は下に記載しております。いずれにしても、一人一人の実態を把握してのきめ細やかな授業の下で、児童生徒が主体的に学習に取り組み、学校、家庭、地域が相互に連携して児童生徒の成長を支えている成果だと思われます。この後も、この調査を十分に活用しながら、総合的な

学力を身に付けた自立した人材の育成を目指して、各学校の取組を支援していきたいと思っております。以上です。

## 吉川教育長

昨年度よりも良好ではないかと思います。質問紙の方は、今、分析中ですので、この後、 結果がまとまり次第、改めて状況について御説明申し上げたいと思っております。

ほかに皆様から、何かございませんでしょうか。

# 各委員(なし)

#### 吉川教育長

ないようですので、教育総務課長から次回の日程についてお願いします。

# 教育総務課長

9月の定例会の日程ですが、9月28日金曜日午後2時から、ここで開催したいと考えております。御審議をお願いいたします。

# 吉川教育長

次回定例会につきましては、9月28日金曜日の午後2時から、ここで開催したいということでございます。御都合は、いかがでしょうか。

# 各委員(異議なし)

# 吉川教育長

ありがとうございます。では、次回の定例会は、そのようにさせていただきます。 本日の日程は、全て終了いたしました。以上で、定例会を閉じさせていただきます。 ありがとうございました。